

2016年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	生物環境化学科 電気通信工学科 建築・デザイン学科 情報学科 経営ビジネス学科						
科目名	英語 I						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1単位	開講時期	1年次前期		
必修・選択の別	必修科目						
担当者	高野裕子(非常勤)						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の基礎レベルの語彙、文法、用法を理解し、使用することができる。 ・基礎レベルの英語を聞いて理解することができる。 ・基礎レベルの英語を用いて会話ができる。 						
日程と内容	(1) 4/11 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 (2) 4/18 Unit 2: Jobs Around the World (3) 4/25 Unit 2: Jobs Around the World (4) 5/2 Unit 4: Possessions (5) 5/9 Unit 4: Possessions (6) 5/16 Unit 6: Getting There (7) 5/23 Unit 6: Getting There (8) 5/30 Review Unit 2 - Unit 6 (9) 6/6 Unit 8: Clothes (10) 6/13 Unit 8: Clothes (11) 6/20 Unit 10: Health (12) 6/25(土) Unit 10: Health (13) 6/27 Unit 12: On the Move (14) 7/4 Unit 12: On the Move (15) 7/11 Review Unit 8 - Unit 12 (16) 7/25 定期試験						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験	20%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	30%					
	演習		計	100%			
授業到達目標の達成度	今年度から1学年共通のテキスト。よくオーガナイズされた内容である。ベーシックな文法、それに基づくスキット、DVDやTEDも組まれており、National Geographicの写真もたくさん掲載されており、目から耳からの学習に学生は魅かれているようだ。毎回行う語彙のクイズでは、ベーシックな文法はほぼ大丈夫の感がみえた。各ユニットごとに出したライティングの課題では、文型の習得が今ひとつとわかった。(例えば、日本語を英作した時の主語の選択など)						
反省点	テキスト各ユニットのコンテンツが豊富、かつ1ユニット12ページを2回の授業で終えるので、慌ただしい講義になった感が…。後期もおなじシリーズのテキストなので、コンテンツの取捨選択をしながら、各技能を養成していきたい。						
来年度の計画	上記2欄に記したことの修正と強化。						
授業評価アンケートに対するコメント	特にありません。						
履修登録者数	48名	定期試験 受験者数	46名	合格者数	39名	合格率	85%